

おうち
時間を
サポート!

おやこdeアーティスト「かんたん工作キット&レシピ」

子育て支援グループ「ちょこちょこ」さんからのプレゼント!



《9月の予定》
紙コップロケット

コロナでちびっこ広場での活動ができず、皆さんにお会いできないので、「おうち時間を楽しく過ごせますように〜♪」との思いをこめて…ボランティアグループの「ちょこちょこ」さんが、季節に合わせた工作の材料と作り方のセットを毎月用意してくれています。希望される方にお渡ししていますので、ボランティアセンター窓口にお気軽にお声がけ下さいね。
*数に限りがありますので、なくなり次第終了となります。



7月は
紙皿で海の
「カラフル♪
マラカス!」

活動希望の方や
活動の詳細については
ボランティアセンターへ
TEL 27-8010

施設ボランティア募集の状況

成田市内の高齢者施設・デイサービス等事業所に、緊急事態宣言終了後の現在のボランティアの受入れ状況についてのアンケートを行ったところ、13施設より受入再開の要望がありましたのでお知らせします。

【ボランティア募集の内容】

・傾聴・話し相手	9件	・洗濯・清掃	8件	・生け花・習字	8件	・園芸・草取り	9件
・外出・歩行介助	5件	・行事の補助	6件	・将棋の相手	5件	・車椅子点検	4件
・入浴整容・美容	6件	・歌や踊り	9件	・裁縫	7件	・その他	2件

<令和2年7月現在>

参加を
お待ちしております!

「ボランティア養成講座」開催のお知らせ

「高齢者支援ボランティア養成講座」

高齢者施設でのボランティア
～今できること～



感染症対策の現状を聞き、感染（する、させる）リスクを十分に理解した上で、今できる高齢者支援活動について考える講座です。

★日時：9月18日（金） 10:00～12:00

★場所：成田市保健福祉館 多目的ホール

★内容：高齢者施設でのボランティア活動

- ① ボランティアとはどういうものか
- ② 高齢者施設について知る（車椅子操作他）
- ③ コロナ前とコロナ後の変更点と注意点

★講師：新町デイサービスセンター 玲光苑 主任 佐藤 豪 氏

★申込：8/17（月）～9/15（火）

★定員：20名 成田市民優先 先着順

*体温測定、消毒、マスクの着用、社会的距離を確保して、感染症予防対策を徹底し開催いたします。

「精神保健福祉ボランティア養成講座」

①日時：9月24日（木） 14:00～16:00

内容：生きづらさを抱えながら街で暮らすこと
～本人のすることと支援者の役割について～

講師：成田市地域生活支援センター
センター長 橋本 美枝 氏

②日時：9月30日（水） 14:00～16:00

内容：心の病と精神障がいについて

講師：成田赤十字病院 精神神経科
顧問（精神科医師）佐藤 茂樹 氏

③日時：10月7日（水） 13:30～16:00

内容：発病により得たことや失ったこと
～病や障がいを経験しているご本人より～
事業所紹介 事業所で活躍するボランティア

講師：成田市あじさい工房 施設長
大島 真理子 氏（精神保健福祉士）

★場所：成田市保健福祉館 会議室1・2

★申込：9/1（火）～9/23（水）

★定員：18名 成田市民優先 先着順



ボランティアセンターにはこのような声が届いています！



新型コロナウイルス感染拡大によって世の中が前代未聞の事態になりました。やむなくボランティア活動を休止せざるを得なくなり社会的距離という聞き慣れない言葉が指摘される中でも、人と人のつながりは途切れない事を感じる日々です。平穩に活動できる日が1日も早く訪れますように…



病院ボランティアの方より

活動がずっとお休みになって病院も困っているだろう。当たり前になっていた事が出来なくなってつらい。ボランティア活動をしていることがどんなに自分のためになっていたのを実感している。



在日14年目外国人の方

以前に他の市で災害支援ボランティア活動の経験がある。何かできることがあればとボランティア登録したい。

ちびっこ広場で活動中のボランティアグループより



今後の活動について悩む。ワクチンが開発され治療が確立されるまでは小さなお子さん相手の活動なので、自分達が再開する事が正しいのかと判断しかねている。他のボランティアさんはどうしているのか知りたい。

近隣市社協から問い合わせ



外国人の若い女性。コロナの影響で無職になった。時間があるので何か活動したい。4か国語話せる。子どもに英語を教えた経験より、保育など成田市内のボランティアに興味あり。



個人ボランティアの方

他県で放課後に学校を消毒するボランティアを募集しているのを知った。教育現場も大変な今、先生方の負担を減らせるなら自分も力になりたい。



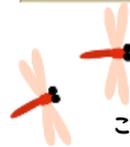
申請手続きで館内に来られた方

運転手をしているが、仕事がないので、その間だけでも何かお手伝いできることはないか？草とりや力仕事など簡単な事ならできる。お世話になったので恩返しをしたい。



子育て支援ボランティアグループより

自粛でずっと家にいると子どもと向き合っているお母さんが普段よりも気が詰まるだろう。お母さん達の気持ちに寄り添いたい。ボランティアとして何かできる事はないのか。じっとしているのがもどかしい。困っている人のために力になりたい。



これら以外にもたくさんのお問い合わせがありました。ボランティアセンターでは、ご相談内容に合わせて依頼先に問い合わせをしたり、活動に備え登録や保険加入の手続きをご案内しております。

状況が日々変わる中で不安を抱える方も多いかと思いますが、少しでも皆様の気持ちに寄り添えるよう努めて参ります。



ボランティアの皆様に感謝します！

- ☆ 福祉館内でエコキャップの整理のボランティアをしている方が館内利用制限中にキャップが溜まっていたら大変だろうと来て下さいました。
- ☆ ボランティアグループの方が新型コロナウイルス鎮静化を祈って、折り紙で作った「アマビエ」を持ってきて下さいました。



～アマビエ～
人々を疫病から守ってくれる象徴。江戸末期に「病気が流行したら自分の姿を描き人々に見せるように」と伝えて海中に消えたとの伝説があります。

7月豪雨の被害にあわれた皆様には、心よりお見舞い申し上げます。新型コロナウイルス感染が懸念されている現在の状況下では、災害ボランティア活動を進めることで、感染を広めてしまう恐れがあります。ボランティア活動を考えている皆様におかれましては、県及び被災市町村の意向をふまえ被災地の状況や情報をよく確認のうえ参加するようにして下さい。被災地支援・災害ボランティア情報 <https://www.saigaivc.com/>